

2012年3月28日

各位

プロンプトホールディングス株式会社
代表取締役 CEO チャールズ J.アバディー

MBOの実施およびADRに基づく金融機関からの借入金の完済について

当社グループの100%の株式を保有する「プロモントリア・インベストメント I B.V.社」は、2012年4月27日付(予定)で、グループ事業5社(「㈱シーテック」、「㈱テクノプロ・エンジニアリング」、「㈱CSI」、「㈱ハイテック」、および「㈱エヌ・アンド・シー」)の株式を、新持株会社「テクノプロ・ホールディングス株式会社(仮称)」(以下、「テクノプロ HD」)に売却することで合意いたしました。本取引は当社「プロンプトホールディングス株式会社」(以下、「PHD」)を含むグループ経営陣、および「CVC Asia Pacific Limited」が助言するファンド(以下、「CVC」)によるマネージメント・バイアウト(MBO)となります。

これに伴い、2009年10月に関係する多くの皆様のご協力により成立した当社 PHD を対象債務者とした事業再生 ADR 手続における事業再生計画についても、ご支援をいただいた全ての金融機関からの借入金を全額期限前償還して、履行されることとなります。

《新持株会社について》

本件にともない、2012年4月27日よりテクノプロ HD がグループ各事業会社の新たな持株会社となり、新グループ名称は「テクノプロ・ホールディングス・グループ」となる予定です。

なお、これまでにグループ各事業会社へシェアードサービスを提供していた当社 PHD は、株式譲渡の対象に含まれておらず、引続き現株主である「プロモントリア・インベストメント I B.V.社」の傘下に残ることとなりますが、当社 PHD に所属する従業員および、事業活動に必要な全資産についてはテクノプロ HD へ引き継がれることとなり、テクノプロ HD は新たなグループ持株会社として、これまで同様の金融、会計、人事、総務、IT、ファシリティ マネージメントなど、バックオフィス機能を提供するシェアードサービスカンパニーとしてグループ運営を担うこととなります。

《新グループ経営体制について》

新持株会社となるテクノプロ HD の主な経営体制については、下記が予定されております。

テクノプロ HD 取締役会長 チャールズ J.アバディー (現 PHD 代表取締役 CEO)

テクノプロ HD 代表取締役 CEO キース C.ミッチェル (現 PHD 取締役 COO)

テクノプロ HD 常務取締役 CFO 西尾 保示 (現 PHD 常務取締役 CFO)

なお、当社 PHD およびグループ各事業会社の主要な経営陣についての変更はありません。また、このたびの株式買収に当たっては CVC によるスポンサー支援とともに、当社 PHD およびグループ各事業会社の主要な経営陣が出資者として参加することになっています。本件実行後は、一層のコンプライアンス体制の強化を図りながら、CVC グループによる豊富なグローバルネットワークの活用を含めた支援を得て、グループ企業間のシナジーをより高め、顧客満足度の最大化に努めていく所存です。

本件完了後の当社グループは、10,000 名以上の技術社員を有し、日本最大の技術者派遣会社として新素材開発・代替エネルギー開発・ハイブリッド車の設計・組込ソフト開発・クラウドコンピューティング・先端医療研究をはじめ、建設技術に至るまで広範囲な分野でお客様への技術開発サポートをご提供し、技術者派遣はもとより、技術開発・ソフト開発・技術者採用サービスなどの多角的サービスを提供してまいります。

さらに、日本国内のみならず中国、アジア地域におけるグループネットワークの拡大により、グローバルにお客様の事業をサポートいたします。

以 上

<ご参考>

CVC グループは、欧州およびアジア太平洋地域においてマネジメント・バイアウト (MBO) 投資などを展開する世界最大級のプライベート・エクイティ会社です。日本を含むアジア太平洋地域および欧州で総額 約 419 億米ドル (約 3.4 兆円) の運用を行っており、現在までに 290 社を超える投資実績を有します。欧州では、1981 年以降で総額 351 億米ドル (約 2.8 兆円) 以上のファンドを運営しており、欧州における最大規模の資金を運用する、最も歴史の古い投資会社のひとつです。日本を含むアジア太平洋地域においては、1999 年に「CVC Asia Pacific Limited」を設立して以降、数多くのマネジメント・バイアウトをサポートしております。現在、アジア太平洋地域では最大規模となる総額 68 億米ドル (約 5,500 億円) 以上のファンドを運用しており、潤沢な資金を背景に日本、中国をはじめアジア各国において、投資・経営支援を進めています。

■本件に関するお問い合わせ先

プロンプトホールディングス株式会社 広報担当

TEL : 03-6385-7998

FAX : 03-6385-7999

e-mail : information@prompthd.com